

附 属 資 料

令和 3 年度事業実績等

ア 医事・薬事関係

1 適切な医療等の確保

病院等における科学的かつ適正な医療等の提供を確保するため、医療法等に基づく許可・届出の事務処理を行った。新型コロナウイルス感染症の影響により、立入検査は実施しなかった。

(1) 病院・診療所・助産所

① 施設数及び立入検査の実施状況

施設区分		区分	令和2年度		令和3年度	
			施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
病院			22	0	22	0
診療所	一般	有床	16	0	15	0
		無床	226	0	226	0
	歯科	有床	0	0	0	0
		無床	169	0	170	0
助産所	入所施設有	1	0	1	0	
	入所施設無	2	0	2	0	
計			436	0	436	0

② 病床数（令和4年3月31日現在）

施設区分	施設数	うち療養病床を有する施設数	病床数					計
			一般	療養	精神	感染症	結核	
病院	22	8	3,511	487	1,497	0	0	5,495
診療所（一般）	241	1	199	10	0	0	0	209

③ 許可・届出の事務処理件数（令和3年度）

施設区分		種別	開設許可	変更許可	使用許可	兼任許可 管理者専任・ 兼任許可	開設届	変更届	廃止・休止届	放射線届	計
診療所	一般	有床	2	2	2	0	1	1	1	1	10
		無床	11	5	—	1	12	27	15	8	79
	歯科	有床	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		無床	4	0	—	0	8	13	7	38	70
助産所	入所施設有	0	0	0	0	0	0	0	—	0	
	入所施設無	0	0	0	0	0	0	0	—	0	
計			17	27	14	1	22	46	24	67	218

(2) 施術所・歯科技工所

① 施設数及び立入検査の実施状況

施設区分		区分	令和2年度		令和3年度	
			施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
施術所	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう		232	0	231	0
	柔道整復		164	0	171	0
歯科技工所			120	0	118	0

② 届出の事務処理件数（令和3年度）

施設区分	種別	施設数	開設届	変更届	廃止届
施術所	あん摩マッサージ指圧、はり、きゅう	231	18	78	11
	柔道整復	171			
歯科技工所		118	0	2	2

2 救急医療体制の確保

救急医療体制の確立を図るために、初期救急医療を担う休日・夜間急病センターの運営、郡山医師会への在宅当番医制の運営の委託を行うとともに、救急搬送を受け入れ診療する救急告示病院等に対し運営費の助成を行った。

また、救急医療の啓発のために市政きらめき出前講座による講習会を実施するとともに、救急蘇生練習用のAEDトレーナー及び人形の貸出を行った。

(1) 救急医療体制

① 初期救急医療

ア 休日・夜間急病センター

名称	住所	診療時間	診療科目	開設年月日
郡山市休日・夜間急病センター	字上亀田 1-1	休日 9:00~17:00	内科・小児科・歯科	昭和50年4月21日 平成12年7月30日 (歯科)
		平日・休日 19:00~22:00 (1月1日を除く)	内科・小児科	平成18年6月1日移転

休日・夜間急病センター受診者数

年度	小児科	内科	歯科	計(人)
H30	7,729	6,873	632	15,234
R1	6,738	6,061	674	13,473
R2	1,844	2,098	18	3,960
R3	2,681	2,526	536	5,743

※歯科休診…新型コロナウイルス感染症対策として令和2年4月26日から令和3年3月末日まで歯科を休診した。

イ 在宅当番医制

実施主体	診療時間	診療科目	受診者数(人)		
			R1	R2	R3
郡山医師会	休日 9:00~17:00	内科・小児科ほか	14,999	5,269	8,614
郡山歯科医師会	休日 9:00~17:00	歯科	—	557	—

※歯科…休日・夜間急病センターの歯科休診に伴い、令和2年5月17日から令和3年3月末日まで在宅歯科当番医を実施した。

② 二次救急医療（令和4年3月31日現在）

ア 病院群輪番制

区分	診療時間	診療科目	参加病院
第二次病院群	毎夜間 17:00~翌日8:30 休日 8:30~17:00 土曜日 13:00~17:00	内科・外科 ・脳神経外科	星総合病院、寿泉堂総合病院、太田熱海病院、太田西ノ内病院、総合南東北病院、今泉西病院、坪井病院
小児病院群		小児科	星総合病院、寿泉堂総合病院、太田西ノ内病院、総合南東北病院

イ 救急告示病院

(単位：床)

病院名	病床数	救急病床数	
	許可病床数	専用病床	優先病床
一般財団法人太田総合病院附属 太田熱海病院	399	4	5
公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院	305	8	18
公益財団法人星総合病院	430	10	10
医療法人明信会今泉西病院	158	3	5
一般財団法人脳神経疾患研究所附属 総合南東北病院	461	12	17
一般財団法人太田総合病院附属 太田西ノ内病院	1,086	26	111
桑野協立病院	120	3	5

(2) 救急蘇生法

① 講習会

ア 中学生に対する救急蘇生法講習会

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施校数(校)	28	新型コロナウイルスの 影響により中止	
実施回数(回)	34		
受講者数(人)	2,995		

イ 本市職員等を対象とした救急蘇生法・AED講習会

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施回数(回)	2	新型コロナウイルスの 影響により中止	2
受講者数(人)	65		60

ウ 市政きらめき出前講座「郡山の救急医療」

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
実施回数(回)	—	5	4
受講者数(人)	—	159	77

② AEDトレーナー、練習用人形の貸出

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度
貸出回数(回)	41	12	11

3 医療安全支援センターの運営

地域における医療安全を推進するため、患者・家族等から医療に関する苦情・心配や相談を受け、中立的な立場から医療機関、患者・家族等に対する助言、情報提供等を行い、患者・家族等と医療機関との信頼関係構築の支援を行った。

また、地域における医療安全推進のための意識啓発を図る一環として出前講座を実施した。

(1) 医療相談窓口に寄せられた相談・苦情等の件数

区分	令和2年度	令和3年度
医療相談件数	479	426

(2) 相談内容の分類

区分	令和2年度	令和3年度
医療行為・医療内容	119	100
コミュニケーション	51	29
医療機関等の施設	8	3
医療情報等の取り扱い	26	15
医療機関等の紹介、案内	61	60
医療費（診療報酬等）	43	31
医療知識を問うもの	113	131
その他	58	57
計	479	426

(3) 出前講座

講座名	令和2年度		令和3年度	
	実施回数（回）	参加者数（人）	実施回数（回）	参加者数（人）
お医者さんの上手なかかり方	1	23	2	118
くすりの話	2	36	1	70

4 医薬品等の安全確保

医薬品・医療機器、毒物・劇物等の適正な管理を確保し、それらによる健康被害の発生を未然に防止するため、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律、毒物及び劇物取締法等に基づき、許可・届出等の事務処理及び立入検査を実施した。

(1) 薬局・医薬品販売業

① 施設数及び立入検査の実施状況

施設区分	区分	令和2年度		令和3年度	
		施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
薬局		144	11	148	22
薬局製剤製造販売業		5	0	5	0
薬局製剤製造業		5	0	5	0
医薬品販売業	店舗販売業	74	9	75	24
	特例販売業	1	0	1	0
計		229	20	234	46

② 申請・届出の事務処理件数（令和3年度）

施設区分		区分	許可申請	許可更新申請	変更届	廃止届	交付申請 許可証書換え	申請 許可証再交付	計
薬局			8	18	625	4	2	0	657
薬局製剤製造販売業			0	0	0	0	0	0	0
薬局製剤製造業			0	0	0	0	0	0	0
医薬品販売業	店舗販売業		7	20	170	5	1	0	203
	特例販売業		0	0	0	0	0	0	0
計			15	38	795	9	3	0	860

(2) 医療機器販売業・貸与業

① 施設数及び立入検査の実施状況

施設区分		区分	令和2年度		令和3年度	
			施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
販売業	高度管理医療機器		136	12	147	15
	管理医療機器		768	0	778	0
貸与業	高度管理医療機器		0	0	0	0
	管理医療機器		0	0	0	0
販売業・ 貸与業	高度管理医療機器		135	9	140	13
	管理医療機器		63	0	63	0
計			1,102	21	1,128	28

② 申請・届出の事務処理件数（令和3年度）

施設区分		区分	出 許可申請（届 出）	許可更新申請	変更届	廃止届	交付申請 許可証書換え	申請 許可証再交付	計
高度管理医療機器販売業・貸与業			13	24	130	12	6	0	185
管理医療機器販売業・貸与業			31	—	47	17	—	—	95
計			44	24	177	29	6	0	280

(3) 毒物劇物販売業及び毒物劇物業務上取扱者

① 施設数及び立入検査の実施状況

施設区分		区分	令和2年度		令和3年度	
			施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
毒物劇物 販売業	一般		188	26	190	20
	農薬用品目		43	8	40	23
	特定品目		8	1	8	0
毒物劇物 業務上取 扱者	電気めっき業		6	4	7	4
	金属熱処理業		1	0	1	0
	運送業		10	6	11	0
	しろあり防除業		0	0	0	0
計			256	45	257	47

② 申請・届出の事務処理件数（令和3年度）

施設区分		登録申請 (届出)	登録更新申請	変更届	廃止届	登録票書換え 交付申請	登録票再交付 申請	設置届	取扱責任者 変更届	取扱責任者 変更届	計
毒物劇物 販売業	一般	5	16	10	3	1	0	4	9	48	
	農薬用品目	1	18	4	4	1	0	2	12	42	
	特定品目	1	0	0	1	0	0	1	0	3	
毒物劇物 業務上取扱者	電気めっき業	1	—	0	0	—	—	1	0	2	
	金属熱処理業	0	—	0	0	—	—	0	0	0	
	運送業	1	—	1	0	—	—	1	0	3	
	しろあり防除業	0	—	0	0	—	—	0	0	0	
計		9	34	15	8	2	0	9	21	98	

(4) 衛生検査所

① 施設数及び立入検査の実施状況

区分	令和2年度		令和3年度	
	施設数	立入検査件数	施設数	立入検査件数
衛生検査所	3	1	3	0

② 申請・届出の事務処理件数（令和3年度）

区分	登録申請	登録変更申請	変更届	廃止届	登録証明書換 え交付申請	登録証明書再 交付申請	計
衛生検査所	0	0	2	0	0	0	2

5 献血運動の推進

医療に必要な血液を献血により確保するため、福島県赤十字血液センター、郡山市献血推進協会等の関係者と連携して市民に対する献血思想の普及を図り、福島県献血推進計画に基づく本市の献血目標量の達成に努めた。

区分		令和2年度	令和3年度
移動採血車の稼働数		219	172
献血目標量（ℓ）		3,124.8	3,024.2
献血者数（人）	200ml	413	505
	400ml	7,038	6,803
	計	7,451	7,308
献血量（ℓ）		2,897.8	2,822.2
達成率（％）		92.7	93.3

6 骨髄バンク登録の推進

骨髄バンクの登録を推進するため、福島県赤十字血液センター、福島県骨髄バンク推進連絡協議会郡山支部等の関係者と連携して市民に対する骨髄バンクの普及を図るとともに、献血バスの運行に合わせた献血併行型骨髄バンクドナー登録会を開催した。

また、骨髄移植等のドナーが骨髄等を提供しやすい環境を整えるため、骨髄提供ドナーとなった市民に、提供時の休業補償相当の助成を行った。

(1) 献血併行型骨髄バンクドナー登録会

区分	令和2年度	令和3年度
新規登録者数（人）	114	37

(2) 骨髄等ドナー助成金交付制度（開始：平成31年4月1日～） 交付実績（令和3年度） 0件

7 薬物乱用防止対策

市内の小学校における薬物乱用防止教育を支援するため、小学校5年生及び6年生を対象として開催される薬物乱用防止教室に職員を講師として派遣し、喫煙、飲酒、薬物乱用の心身への影響等について指導を行った。

また、学校薬剤師等に薬物乱用防止に関する啓発資材の貸出しを行った。

(1) 薬物乱用防止教室への講師派遣

	令和2年度		令和3年度	
	実施校数	参加人数	実施校数	参加人数
小学校	27	2,130	3	654

(2) 啓発資材の貸出

区分	令和2年度	令和3年度
貸出回数（回）	3	10

8 免許受付件数

医療従事者等に関する免許申請等について、福島県への経由事務を行った。

(1) 厚生労働大臣免許

	令和2年度	令和3年度				
	計	新規	籍訂正・書換	再交付	抹消	計
医師	31	26	9	0	2	37
歯科医師	23	21	3	1	0	25
薬剤師	51	22	28	1	1	52
保健師	63	31	32	1	0	64
助産師	15	5	4	0	0	9
看護師	297	181	133	13	0	327
診療放射線技師	7	8	6	2	0	16
臨床検査技師	19	14	6	1	0	21
理学療法士	30	21	11	2	0	34
作業療法士	19	15	12	0	0	27
視能訓練士	4	4	3	0	0	7
計	559	348	247	21	3	619

(2) 県知事免許

	令和2年度	令和3年度				
	計	新規	籍訂正・書換	再交付	抹消	計
准看護師	68	45	8	4	0	57
登録販売者	55	44	8	3	0	55
計	123	89	16	7	0	112

イ 内部被ばく検査関係

1 ホールボディカウンタによる内部被ばく検査

原発事故後の市民の長期的な健康管理を図るため、ホールボディカウンタによる内部被ばく検査を実施した。

単位：人

年度	0～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
H24	20,257	16,521	1,664	2,179	260	87	40,968
H25	7,928	6,167	3,485	5,814	5,823	14,785	44,002
H26	8,851	3,327	3,664	6,144	5,920	16,817	44,723
H27	8,234	1,787	928	1,698	1,571	3,574	17,792
H28	6,084	1,310	809	1,475	1,285	3,739	14,702
H29	5,792	502	152	215	214	380	7,255
H30	5,200	376	71	78	110	214	6,049
R1	3,927	31	48	85	101	126	4,318
R2	9	12	23	44	63	89	240
R3	3	13	19	26	50	43	154
計	66,285	30,046	10,863	17,758	15,397	39,854	180,203

※受検者数は、県実施分を含む。

2 自家消費野菜等の放射能検査

原発事故後の食品の安全確保及び食品に対する不安を解消するため、市民が持ち込む食品等に含まれる放射能検査を実施した。

◇検査施設	計5箇所
・行政センター	4箇所
・ニコニコこども館	1箇所
◇令和3年度検査件数	872件

ウ 保健・予防関係 【精神保健福祉】

1 心の健康づくり

<目的> こころの健康を保つために必要な知識の普及・啓発や、相談体制の整備により、こころの病気への早期対応を図る。

(1) 相談指導・訪問指導等の状況

単位：人

区分 年度	相談 訪問指導実人員	(再掲)相談		(再掲)訪問指導		電話相談 延人員
		実人員	延人員	実人員	延人員	
令和2年度	324	249	342	75	187	2,920
令和3年度	297	218	286	79	145	2,333

(2) 普及啓発の状況

単位：回／人

区分 年度	普及啓発				ゲートキーパー 養成研修	
	地域住民への 講演会等		精神障害者(家族) に対する教室等			
	開催回数	延人員	開催回数	延人員	開催回数	延人員
令和2年度	2	122	9	85	5	217
令和3年度	3	97	7	59	10	319

(3) アルコール健康相談

区分 年度	アルコール家族教室
平成2年度	11回 延べ 38人
令和3年度	6回 延べ 31人

アルコールに関する相談(随時) 延べ 139件

2 精神疾患等の早期発見、早期治療、再発防止のための体制整備

<目的> 精神的に悩みを持つ人や精神障がい者及び家族等の相談に応じ、問題の解決、精神疾患等の早期発見、治療の促進及び地域住民の精神的健康の維持・増進を図る。

(1) 措置入院患者の状況

単位：人

区分 年度	措置入院		措置解除	年度末患者数
	継続	新規		
令和2年度	2	8	8	2
令和3年度	1	11	10	2

(2) 医療保護入院患者の状況 単位：人

年度	区分 第33条1項(※)	退院届
令和2年度	703	728
令和3年度	700	695

※精神保健及び精神障害者福祉に関する法律
第33条第1項の規程に基づく医療保護入院

(3) 自立支援医療（精神通院医療）受給者数

単位：人

年度	区分 自立支援医療受給者数
令和2年度	5,636
令和3年度	5,467

3 精神障がい者等の社会復帰・社会参加の促進

<目的> 精神障がい者が地域の中で生活ができるよう、本人だけでなく、社会全体に対して精神障がいに関する正しい知識の普及・啓発を行い、個々のニーズにあった社会資源の拡大を推進する。

(1) 精神障害者保健福祉手帳所持者数

単位：人

年度	区分 1級	2級	3級	計
令和2年度	215	1,619	780	2,614
令和3年度	228	1,725	865	2,818

(2) ひきこもり等家族教室

年度	区分 家族教室
令和2年度	4回 延べ 29人
令和3年度	2回 延べ 19人

(3) 精神障がい者家族支援事業

年度	区分 うつ病家族教室	総合失調症家族教室
令和2年度	3回 1コース 延べ 19人	2回 1コース 延べ 37人
令和3年度	3回 1コース 延べ 24人	2回 1コース 延べ 16人

【難病対策等】

難病対策

<目的> 難病患者に対して、保健師による相談や訪問指導、保健・医療・福祉の連携等による支援を行い、患者やその家族が安心して治療できる環境づくりを推進する。

(1) 特定疾患治療研究事業の状況

(特定疾患治療研究対象患者の承認件数) (令和4年3月31日現在)

単位：件

No.	疾病名	承認件数		No.	疾病名	承認件数	
		R2年度	R3年度			21年度	R3年度
1	スモン	3	3	4	プリオン病(ヒト由来乾燥硬膜移植によるクワツェルト・ワジ [®] 病に限る)	0	0
2	難治性肝炎のうち劇症肝炎	1	0	5	重症多形滲出性紅斑(急性期)	0	0
3	重症急性膵炎	0	0	合 計		4	3

(2) 指定難病医療費助成制度の状況

(指定難病医療費受給者証交付件数) (令和4年3月31日現在)

単位：件

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
1	球脊髄性筋萎縮症	6	21	ミトコンドリア病	6
2	筋萎縮性側索硬化症	34	22	もやもや病	49
3	脊髄性筋萎縮症	2	23	プリオン病	3
4	原発性側索硬化症	0	24	亜急性硬化性全脳炎	0
5	進行性核上性麻痺	26	25	進行性多巣性白質脳症	0
6	パーキンソン病	372	26	HTLV-1関連脊髄症	1
7	大脳皮質基底核変性症	7	27	特発性基底核石灰化症	1
8	ハンチントン病	1	28	全身性アミロイドーシス	8
9	神経有棘赤血球症	0	29	ウルリッヒ病	0
10	シャルコー・マリー・トゥース病	2	30	遠位型ミオパチー	1
11	重症筋無力症	80	31	ベスレムミオパチー	0
12	先天性筋無力症候群	0	32	自己貪食空胞性ミオパチー	0
13	多発性硬化症/視神経脊髄炎	72	33	シュワルツ・ヤンペル症候群	0
14	慢性炎症性脱髄性多発神経炎/多巣性運動ニューロパチー	9	34	神経線維腫症	17
15	封入体筋炎	0	35	天疱瘡	6
16	クロウ・深瀬症候群	0	36	表皮水疱症	4
17	多系統萎縮症	29	37	膿疱性乾癬(汎発型)	6
18	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く)	80	38	スティーヴンス・ジョンソン症候群	2
19	ライソゾーム病	9	39	中毒性表皮壊死症	0
20	副腎白質ジストロフィー	0	40	高安動脈炎	11

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
41	巨細胞性動脈炎	5	71	特発性大腿骨頭壊死症	67
42	結節性多発動脈炎	3	72	下垂体性ADH分泌異常症	6
43	顕微鏡的多発血管炎	27	73	下垂体性TSH分泌亢進症	1
44	多発血管炎性肉芽腫症	11	74	下垂体性PRL分泌亢進症	12
45	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症	20	75	クッシング病	5
46	悪性関節リウマチ	12	76	下垂体性ゴナドトロピン分泌亢進症	1
47	バージャー病	4	77	下垂体性成長ホルモン分泌亢進症	9
48	原発性抗リン脂質抗体症候群	0	78	下垂体前葉機能低下症	76
49	全身エリテマトーデス	163	79	家族性高コレステロール血症 (ホモ接合体)	2
50	皮膚筋炎／多発性筋炎	85	80	甲状腺ホルモン不応症	0
51	全身性強皮症	58	81	先天性副腎皮質酵素欠損症	2
52	混合性結合組織病	30	82	先天性副腎低形成症	0
53	シェーグレン症候群	34	83	アジソン病	0
54	成人スチル病	15	84	サルコイドーシス	43
55	再発性多発軟骨炎	2	85	特発性間質性肺炎	103
56	ベーチェット病	55	86	肺動脈性肺高血圧症	18
57	特発性拡張型心筋症	56	87	肺静脈閉塞症／肺毛細血管腫症	0
58	肥大型心筋症	10	88	慢性血栓塞栓性肺高血圧症	18
59	拘束型心筋症	0	89	リンパ脈管筋腫症	2
60	再生不良性貧血	17	90	網膜色素変性症	122
61	自己免疫性溶血性貧血	2	91	バッド・キアリ症候群	1
62	発作性夜間ヘモグロビン尿症	2	92	特発性門脈圧亢進症	0
63	特発性血小板減少性紫斑病	31	93	原発性胆汁性胆管炎	55
64	血栓性血小板減少性紫斑病	0	94	原発性硬化性胆管炎	2
65	原発性免疫不全症候群	8	95	自己免疫性肝炎	22
66	IgA 腎症	16	96	クローン病	117
67	多発性嚢胞腎	40	97	潰瘍性大腸炎	330
68	黄色靱帯骨化症	14	98	好酸球性消化管疾患	4
69	後縦靱帯骨化症	88	99	慢性特発性偽性腸閉塞症	0
70	広範脊柱管狭窄症	2	100	巨大膀胱短小結腸腸管蠕動不全症	0

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
101	腸管神経節細胞僅少症	0	128	ビッカースタッフ脳幹脳炎	0
102	ルビンシュタイン・テイビ症候群	0	129	痙攣重積型（二相性）急性脳症	0
103	CFC症候群	0	130	先天性無痛無汗症	0
104	コステロ症候群	0	131	アレキサンダー病	0
105	チャージ症候群	0	132	先天性核上性球麻痺	0
106	クリオピリン関連周期熱症候群	0	133	メビウス症候群	0
107	全身型若年性特発性関節炎	0	134	中隔視神経形成異常症/ドモルシア症候群	0
108	TNF受容体関連周期性症候群	0	135	アイカルディ症候群	0
109	非典型溶血性尿毒症症候群	0	136	片側巨脳症	1
110	ブラウ症候群	0	137	限局性皮質異形成	0
111	先天性ミオパチー	1	138	神経細胞移動異常症	0
112	マリネスコ・シェーグレン症候群	0	139	先天性大脳白質形成不全症	0
113	筋ジストロフィー	24	140	ドラベ症候群	1
114	非ジストロフィー性ミオトニー症候群	1	141	海馬硬化を伴う内側側頭葉てんかん	0
115	遺伝性周期性四肢麻痺	4	142	ミオクロニー欠神てんかん	0
116	アトピー性脊髄炎	0	143	ミオクロニー脱力発作を伴うてんかん	0
117	脊髄空洞症	1	144	レノックス・ガストー症候群	0
118	脊髄髄膜瘤	0	145	ウエスト症候群	4
119	アイザックス症候群	0	146	大田原症候群	0
120	遺伝性ジストニア	0	147	早期ミオクロニー脳症	1
121	神経フェリチン症	0	148	遊走性焦点発作を伴う乳児てんかん	0
122	脳表ヘモジデリン沈着症	1	149	片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	0
123	禿頭と変形性脊椎症を伴う常染色体劣性白質脳症	0	150	環状20番染色体症候群	0
124	皮質下梗塞と白質脳症を伴う常染色体優性脳動脈症	0	151	ラスムッセン脳炎	0
125	神経軸索スフェロイド形成を伴う遺伝性びまん性白質脳症	0	152	PCDH19関連症候群	0
126	ペリー症候群	0	153	難治頻回部分発作重積型急性脳炎	0
127	前頭側頭葉変性症	2	154	徐波睡眠期持続性棘徐波を示すてんかん性脳症	0

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
155	ランドウ・クレフナー症候群	0	182	アペール症候群	0
156	レット症候群	2	183	ファイファー症候群	0
157	スタージ・ウェーバー症候群	0	184	アントレー・ビクスラー症候群	0
158	結節性硬化症	3	185	コフィン・シリス症候群	0
159	色素性乾皮症	0	186	ロスムンド・トムソン症候群	0
160	先天性魚鱗癬	1	187	歌舞伎症候群	1
161	家族性良性慢性天疱瘡	0	188	多脾症候群	0
162	類天疱瘡（後天性表皮水疱症を含む。）	11	189	無脾症候群	1
163	特発性後天性全身性無汗症	1	190	鰓耳腎症候群	1
164	眼皮膚白皮症	0	191	ウェルナー症候群	0
165	肥厚性皮膚骨膜炎	1	192	コケイン症候群	0
166	弾性線維性仮性黄色腫	0	193	ブラダー・ウィリ症候群	0
167	マルファン症候群	11	194	ソトス症候群	0
168	エーラス・ダンロス症候群	1	195	ヌーナン症候群	1
169	メンケス病	0	196	ヤング・シンプソン症候群	0
170	オクシピタル・ホーン症候群	0	197	1 p 36欠失症候群	0
171	ウィルソン病	1	198	4 p欠失症候群	0
172	低ホスファターゼ症	0	199	5 p欠失症候群	0
173	VATER症候群	0	200	第14番染色体父親性ダイソミー症候群	0
174	那須・ハコラ病	0	201	アンジェルマン症候群	0
175	ウィーバー症候群	0	202	スミス・マグニス症候群	0
176	コフィン・ローリー 症候群	0	203	22q11.2欠失症候群	0
177	有馬症候群	0	204	エマヌエル症候群	0
178	モワット・ウィルソン症候群	0	205	脆弱X症候群関連疾患	0
179	ウィリアムズ症候群	1	206	脆弱X症候群	0
180	A T R - X 症候群	0	207	総動脈幹遺残症	0
181	クルーゾン症候群	0	208	修正大血管転位症	1

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
209	完全大血管転位症	0	236	偽性副甲状腺機能低下症	0
210	単心室症	2	237	副腎皮質刺激ホルモン不応症	0
211	左心低形成症候群	1	238	ビタミンD抵抗性くる病/骨軟化症	3
212	三尖弁閉鎖症	0	239	ビタミンD依存性くる病/骨軟化症	0
213	心室中隔欠損を伴わない肺動脈閉鎖症	0	240	フェニルケトン尿症	1
214	心室中隔欠損を伴う肺動脈閉鎖症	0	241	高チロシン血症1型	0
215	ファロー四徴症	0	242	高チロシン血症2型	0
216	両大血管右室起始症	1	243	高チロシン血症3型	0
217	エプスタイン病	0	244	メープルシロップ尿症	0
218	アルポート症候群	0	245	プロピオン酸血症	0
219	ギャロウェイ・モワト症候群	0	246	メチルマロン酸血症	0
220	急速進行性糸球体腎炎	1	247	イソ吉草酸血症	0
221	抗糸球体基底膜腎炎	0	248	グルコーストランスポーター1欠損症	0
222	一次性ネフローゼ症候群	10	249	グルタル酸血症1型	0
223	一次性膜性増殖性糸球体腎炎	0	250	グルタル酸血症2型	0
224	紫斑病性腎炎	1	251	尿素サイクル異常症	0
225	先天性腎性尿崩症	0	252	リジン尿性蛋白不耐症	0
226	間質性膀胱炎（ハンナ型）	3	253	先天性葉酸吸収不全	0
227	オスラー病	2	254	ポルフィリン症	0
228	閉塞性細気管支炎	0	255	複合カルボキシラーゼ欠損症	0
229	肺胞蛋白症（自己免疫性又は先天性）	2	256	筋型糖原病	0
230	肺胞低換気症候群	0	257	肝型糖原病	0
231	α1-アンチトリプシン欠乏症	0	258	ガラクトース-1-リン酸ウリジルトランスフェラーゼ欠損症	0
232	カーニー複合	0	259	レシチンコレステロールアシルトランスフェラーゼ欠損症	0
233	ウォルフラム症候群	0	260	シトステロール血症	0
234	ペルオキシソーム病（副腎白質ジストロフィーを除く。）	0	261	タンジール病	0
235	副甲状腺機能低下症	3	262	原発性高カイロミクロン血症	0

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
263	脳髄黄色腫症	0	290	非特異性多発性小腸潰瘍症	0
264	無βリポタンパク血症	0	291	ヒルシュスプルング病（全結腸型又は小腸型）	0
265	脂肪萎縮症	0	292	総排泄腔外反症	0
266	家族性地中海熱	0	293	総排泄腔遺残	0
267	高IgD症候群	0	294	先天性横隔膜ヘルニア	0
268	中條・西村症候群	0	295	乳幼児肝巨大血管腫	0
269	化膿性無菌性関節炎・壊疽性膿皮症・アクネ症候群	0	296	胆道閉鎖症	1
270	慢性再発性多発性骨髄炎	1	297	アラジール症候群	0
271	硬直性脊椎炎	12	298	遺伝性膀胱炎	0
272	進行性骨化性線維異形成症	0	299	嚢胞性線維症	0
273	肋骨異常を伴う先天性側弯症	0	300	IgG4関連疾患	6
274	骨形成不全症	0	301	黄斑ジストロフィー	0
275	タナトフォリック骨異形成症	0	302	レーベル遺伝性視神経症	0
276	軟骨無形成症	0	303	アッシャー症候群	0
277	リンパ管腫症/ゴーハム病	1	304	若年発症型両側性感音難聴	1
278	巨大リンパ管奇形（頸部顔面病変）	0	305	遅発性内リンパ水腫	0
279	巨大静脈奇形（頸部口腔咽頭びまん性病変）	0	306	好酸球性副鼻腔炎	53
280	巨大動静脈奇形（頸部顔面又は四肢病変）	0	307	カナバン病	0
281	クリッペル・トレノナー・ウェーバー症候群	1	308	進行性白質脳症	0
282	先天性赤血球形成異常性貧血	0	309	進行性ミオクローヌスてんかん	0
283	後天性赤芽球癆	1	310	先天異常症候群	0
284	ダイヤモンド・ブラックファン貧血	0	311	先天性三尖弁狭窄症	0
285	ファンコニ貧血	0	312	先天性僧帽弁狭窄症	0
286	遺伝性鉄芽球性貧血	0	313	先天性肺静脈狭窄症	0
287	エプスタイン症候群	0	314	左肺動脈右肺動脈起始症	0
288	自己免疫性後天性凝固因子欠乏症	1	315	ネイルパテラ症候群(爪膝蓋骨症候群)/LMX1B関連腎症	0
289	クロンカイト・カナダ症候群	0	316	カルニチン回路異常症	0

No.	疾病名	承認件数	No.	疾病名	承認件数
		R3年度			R3年度
317	三頭酵素欠損症	0	328	前眼部形成異常	0
318	シトリン欠損症	1	329	無虹彩症	1
319	セピアプテリン還元酵素(SR)欠損症	0	330	先天性気管狭窄症	0
320	先天性グリコシルホスファチジルイ ノシトール(GPI)欠損症	0	331	突発性多中心性キャッスルマン病	3
321	非ケトーシス型高グリシン血症	0	332	膠様滴状角膜ジストロフィー	0
322	β-ケトチオラーゼ欠損症	0	333	ハッチンソン・ギルフォード症候群	0
323	芳香族L-アミノ酸脱炭酸酵素欠損症	0	334	脳クレアチン欠乏症候群	0
324	メチルグルタコン酸尿症	0	335	ネフロン癆	0
325	遺伝性自己炎症疾患	0	336	家族性低βリポタンパク血症1 (ホモ接合体)	0
326	大理石骨病	0	337	ホモシスチン尿症	1
327	突発性血栓症(遺伝性血栓性素因に よるものに限る。)	0	338	進行性家族性肝内胆汁うっ滞症	0
合計			2,865		

※平成27年1月「難病の患者に対する医療等に関する法律」が施行され、対象疾患は令和3年11月1日から338疾患となっている。

(3) 難病患者地域支援推進事業の実施状況

年度	医療相談会
令和2年度	1回 延べ 9人
令和3年度	1回 延べ 9人

(4) 相談指導・訪問指導等の状況

単位：人

区分 年度	相談、機能訓練 訪問指導実人員	(再掲)相談		(再掲)機能訓練		(再掲)訪問指導		電話相談 延人員
		実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	
令和2年度	343	325	593	0	0	18	19	1,089
令和3年度	373	373	373	0	0	0	0	1,967

2 原爆被爆者対策

<目的> 原子爆弾被爆者は、健康面や生活面において特別な状態におかれていることから、適正な健康診断を行うことによりその不安の解消と障がいの適正治療を促し、被爆者の健康保持と福祉の向上に努める。

(原爆被爆者健康診断の実施状況)

(単位：人)

区分 年度	対象人員	第1回		第2回		がん検査 受診人数
		受診人数	精密検査人員	受診人数	精密検査人員	
令和2年度	14	4	4	0	0	0
令和3年度	13	0	0	0	0	0

【結核・感染症】

1 結核予防対策

<目的> 結核予防について正しい知識の普及啓発を図るとともに、早期発見のため定期健康診断受診の促進、また、適切な患者管理を実施することを目的とする。

(1) 定期結核健康診断実施状況

年度	対象別	対象者数 (人)	受診者数 (人)	受診率 (%)	間接 撮影者数 (人)	直接 撮影者数 (人)
R2	事業者	17,881	17,035	95.3	38	16,997
	学校(小・中除く) の生徒	7,842	7,724	98.5	174	7,550
	社会福祉施設	1,776	1,637	92.2	15	1,622
	65歳以上の者	68,622	20,319	29.6	0	20,319
	合計	96,121	46,715	48.6	227	46,488
R3	事業者	17,859	17,196	96.3	0	17,196
	学校(小・中除く) の生徒	7,448	7,425	99.7	0	7,425
	社会福祉施設	1,804	1,689	93.6	0	1,689
	65歳以上の者	69,917	22,148	31.7	0	22,148
	合計	97,028	48,458	49.9	0	48,458

(2) 結核定期外健康診断状況（精密検査・接触者健康診断）

年度	区分	対象者 数(人)	受診者 数(人)	受診率 (%)	判定結果			
					要医療 者(人)	再発又は発病の おそれのある者 (人)	その他 (人)	計(人)
R2	精密検査	67	59	88.1	36	0	23	59
	接触者健康診断	300	299	99.7	34	1	264	299
R3	精密検査	70	55	78.6	28	1	26	55
	接触者健康診断	219	218	99.5	23	0	195	218

(3) 入院勧告患者の状況

単位：人

区分 年	継続 (当初)	新規 (転入含む)	計	入院勧告解除者内訳					年末患者数
				総数	死亡	退院等	転出	その他	
R2	0	8	8	8	2	6	0	0	0
R3	0	13	13	13	4	9	0	0	1

(4) 結核登録者活動性分類受療状況

単位：人

区分 年	総数	活動性肺結核							肺外 結核 活動性	不活 動性 結核	活動性 不明	潜在性 結核 感染症 (別掲)
		肺結核活動性										
		総数	登録時喀痰塗抹陽性			登録時 その 他の 結核菌 陽性	登録時 菌陰性 ・ その他					
			総数	初回 治療	再 治療							
R2	38	14	9	3	3	0	3	3	5	18	6	23
R3	33	11	5	2	2	0	3	0	6	18	4	16

※潜在性結核感染症…結核に感染しているが、発病はしていない状態（総数には含めず）

(5) 医療費公費負担状況

(感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第37条の2関係)

単位：承認率を除きすべて人

区分 年度	健康保険		国民健康保険			後期 高齢者 医療	生活 保護	その他	計	
	本人	家族	一般	退職本人	退職家族					
申請 数	R2	17	0	16	0	0	11	2	0	46
	R3	11	2	7	0	0	19	1	1	41
承認 数	R2	17	0	16	0	0	11	2	0	46
	R3	11	2	7	0	0	19	1	1	41
承認 率	R2	100%	—	100%	—	—	100%	100%	—	100%
	R3	100%	—	100%	—	—	100%	100%	—	100%

(6) 結核予防研修会

年度	参加人員(人)	内容
R2	8	【講演】「コロナ禍の今、なぜ結核の対策が必要か？～現場で役立つ 結核の早期発見・診断のコツ～」 【講師】公益財団法人結核予防会結核研究所 対策支援部長 太田 正樹
R3	50	【講演】「世界から見る日本の結核対策」 ※Webex によるライブ配信及び Youtube による後日配信 【講師】公益財団法人結核予防会結核研究所 国際部付部長 小野崎 郁史

2 感染症予防対策

<目的> 感染症の発生予防及びそのまん延の防止を図るとともに、感染症に対する正しい知識の普及啓発を行うため、各種事業を実施する。

(1) 感染症発生状況

(単位：人)

区分 年	3類感染症										合計
	赤痢		コレラ		腸チフス		腸管出血性大腸菌感染症		パラチフス		
	真性	保菌者	真性	保菌者	真性	保菌者	真性	保菌者	真性	保菌者	
R2	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	2
R3	0	0	0	0	0	0	7	4	0	0	11

(2) 予防接種実施状況

	令和2年度					令和3年度				
	対象者数 (人)		実施者数 (人)	実施率 (%)		対象者数 (人)		実施者数 (人)	実施率 (%)	
ヒブワクチン	初回	①	2,245	2,304	102.6	初回	①	2,177	2,228	102.3
		②	2,245	2,370	105.6		②	2,177	2,218	101.9
		③	2,245	2,372	105.7		③	2,177	2,256	103.6
	追加		2,322	2,569	110.6	追加		2,298	2,193	95.4
小児用肺炎球菌 ワクチン	初回	①	2,245	2,293	102.1	初回	①	2,177	2,228	102.3
		②	2,245	2,321	103.4		②	2,177	2,221	102.0
		③	2,245	2,308	102.8		③	2,177	2,259	103.8
	追加		2,322	2,449	105.5	追加		2,298	2,164	94.2
四種混合 ・百日せき ・ジフテリア ・破傷風 ・ポリオ	第1期 初回	①	2,245	2,296	102.3	第1期 初回	①	2,177	2,237	102.8
		②	2,245	2,320	103.3		②	2,177	2,260	103.8
		③	2,245	2,335	104.0		③	2,177	2,252	103.4
	追加		2,322	2,563	110.4	追加		2,755	2,209	96.1
不活化ポリオ	初回	①	2,245	0	0.0	初回	①	2,177	0	0.0
		②	2,245	0	0.0		②	2,177	0	0.0
		③	2,245	0	0.0		③	2,177	0	0.0
	追加		2,322	1	0.0	追加		2,298	0	0.0
ジフテリア 破傷風	第2期	2,745	2,450	89.3	第2期	2,755	2,146	77.9		
日本脳炎	第1期 初回	①	2,582	2,955	114.4	第1期 初回	①	2,507	2,309	92.1
		②	2,582	2,982	115.5		②	2,507	2,339	93.3
		追加	2,645	2,672	101.0		追加	2,604	1,001	38.4
	第2期		2,697	3,308	122.7	第2期		2,580	1,362	52.8
麻しん風しん	第1期	2,322	2,390	102.9	第1期	2,260	2,171	96.1		
	第2期	2,749	2,667	97.0	第2期	2,659	2,529	95.1		
BCG	乳児	2,245	2,323	103.5	乳児	2,177	2,229	102.4		
水痘	第1回	2,322	2,409	103.7	第1回	2,298	2,173	94.6		
	第2回	2,322	2,518	108.4	第2回	2,298	2,071	90.1		
B型肝炎 ワクチン	第1回	2,245	2,291	102.0	第1回	2,177	2,224	102.2		
	第2回	2,245	2,330	103.8	第2回	2,177	2,216	101.8		
	第3回	2,245	2,244	100.0	第3回	2,177	2,234	102.6		
ロタウイルス (1価)	第1回	2,245	669	29.8	第1回	2,177	1,318	60.5		
	第2回	2,245	543	24.2	第2回	2,177	1,321	60.7		
ロタウイルス (5価)	第1回	2,245	420	18.7	第1回	2,177	881	40.5		
	第2回	2,245	357	15.9	第2回	2,177	870	40.0		
	第3回	2,245	274	12.2	第3回	2,177	867	39.8		
高齢者等 インフルエンザ		84,401	57,337	67.9		85,687	51,466	60.1		
高齢者 肺炎球菌		9,420	2,870	30.5		9,330	2,634	28.2		

※ 令和4年1月1日現在の住民基本台帳人口を対象者数としている予防接種もあり、実施者数が対象者数を上回ることもある。

※ 日本脳炎ワクチンは、ワクチン供給が大幅に不足していたことから、令和3年度の第1期追加接種・第2期接種対象者には、令和4年度以降の接種に協力いただくよう周知。

※ 日本脳炎ワクチンは、平成17年度から平成21年度にかけて積極的な勧奨が差し控えられたが、平成21年6月2日から新ワクチンによる接種が第1期対象者から順次開始となった。また、日本脳炎予防接種を受ける機会を逸した平成7年4月2日生まれから平成19年4月1日までの間に生まれた者に対しては、定期の予防接種対象年齢を4歳以上20歳未満とし、第1期・第2期の未接種分の接種が可能となった。さらに、平成19年4月2日から平成21年10月1日までの間に生まれた者に対しては、9歳以上13歳未満までに、第1期の未接種分の接種が可能となった。

※ 高齢者肺炎球菌ワクチンは、予防接種法の改正により、70歳以上の未接種者が再度対象となった。

※ ロタウイルスワクチンは、令和2年10月1日から定期予防接種となった。

子宮頸がん予防ワクチン					
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
対象者数(人)	1,515	1,436	1,404	1,362	1,402
実施者数(人)	15	48	80	387	616
小学6年(人)	3	3	5	11	65
中学1年(人)	3	3	7	25	49
中学2年(人)	4	3	12	35	58
中学3年(人)	2	14	8	108	258
高校1年(人)	3	25	48	208	186
3回終了者の割合(%)	1.0	1.1	1.4	28.4	43.9

※ 子宮頸がん予防ワクチンは、令和3年11月26日付け厚生労働省通知により積極的な接種勧奨差控えを廃止、令和4年度4月から積極的な接種勧奨を再開。

風しんの追加的対策に係る風しん抗体検査・ワクチン接種				
	令和2年度		令和3年度	
	抗体検査	ワクチン接種	抗体検査	ワクチン接種
対象者数(人)	7,727	902	7,727	761
実施者数(人)	3,849	713	3,159	706

※ 平成31年4月1日より、昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性を対象に開始（6年間の時限的措置）。

※ 風しん予防接種は、麻しん風しん混合ワクチンを使用している。

※ ワクチン接種の対象者は、抗体検査受検者のうち抗体非保有者としている。

単位：人

おたふくかぜワクチン		
接種時年齢	令和2年度	令和3年度
1歳	2,200	1,903
2歳	82	64
3歳	63	27
4歳	24	28
5歳	44	40
6歳	58	53
計	2,471	2,115

※ 平成25年度からワクチンの助成額が増額された。

単位：人

成人風しん抗体検査・ワクチン接種							
風しん抗体検査		風しんワクチン接種					
		風しん		麻しん風しん混合		計	
令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
325	294	37	28	339	397	376	425

※ 平成25年6月7日から風しんワクチン接種費用一部助成を開始。平成26年1月9日から風しん抗体検査費用助成を開始した。

(3) エイズ予防対策

ア エイズ一般相談実施状況

単位：人

相談状況 年度	相談件数		相談内容								
	男	女	1 症状・ 感染経 路等の 相談	2 発生状 況等の 問い合 わせ	3 不安の 訴え	4 予防方 法等の 相談	5 専門医 療機関 の問い 合わせ	6 抗体検 査実施 機関の 問い合 わせ	7 献血用 血液 ・血液 製剤の 安全性 の問い 合わせ	8 その他	合計 (延数)
R2	208	63	8	0	112	0	1	151	0	3	275
R3	88	30	7	0	53	1	3	70	0	9	143

イ HIV抗体検査実施の状況

単位：件

施設名 年度	保健所			駅前健康相談センター		合計
		うち夜間	うち陽性		うち陽性	
R2	91	34	0	57	0	148
R3	32	0	0	0	0	32

※ 匿名で検査を実施している。

ウ エイズ対策研修会

年度	参加人員	内容
R2	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止
R3	—	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催中止

エ 周知・啓発活動

年度	HIV検査普及週間 街頭キャンペーン	世界エイズデー 街頭キャンペーン	成人のつどい (啓発用品の配布)	エイズ予防 ポスターコンクール
R2	開催なし	開催なし	令和3年1月10日 (ビッグパレット)	開催なし
R3	開催なし	開催なし	令和4年1月9日 (ビッグパレット)	開催なし

(4) 性感染症予防対策

思春期保健事業

年度	区分	実施校数 (校)	参加人数 (人)
R2	中学校	実施なし	実施なし
	義務教育学校	実施なし	実施なし
	高等学校	実施なし	実施なし
	計	-	-
R3	中学校	実施なし	実施なし
	義務教育学校	実施なし	実施なし
	高等学校	実施なし	実施なし
	計	-	-

梅毒抗体検査実施の状況

単位：件

施設名 年度	保健所		駅前健康相談センター		合計
		うち陽性		うち陽性	
R2	86	5	51	0	137
R3	31	0	0	0	31

※ 梅毒抗体検査は、平成29年度からHIV抗体検査に併せて実施

【栄養改善】

1 生涯を通じた健康づくりの推進 —子どもの時期からの規則正しい生活—

＜目的＞ 子どもの食生活は身体発育のみならず、精神面への影響や生活への関与もあることから、乳児期における健康な発育・発達のため可能な限り母乳で育てるとともに、離乳食を順調に進める。また生活習慣病予防のための食生活の知識を普及し、自らの食習慣・生活習慣を改善できるよう支援する。

さらに、日常生活における身体動作や歩行など軽い活動の積み重ねが健康維持に大きな役割を果たすことから、市民の身体活動や運動についての意識の高揚を図り、身体活動を増加するよう支援する。

生活習慣病予防対策・栄養改善対策

(1) 食育関係事業

年 度	内 容
令和2年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「食育推進ボランティアスキルアップ研修会」 年1回実施、参加者11人 ・「食育推進ボランティア活動」 5回実施、参加者97人 ・食育に関する普及啓発
令和3年度	<ul style="list-style-type: none"> ・「食育推進ボランティア活動」 25回実施、参加者1,180人 ・食育に関する普及啓発（展示、庁内放送、リーフレット等の配布4,316人）

(2) 栄養指導・健康教室等

項 目	令和2年度		令和3年度	
	開催数 (回)	延べ人数 (人)	開催数 (回)	延べ人数 (人)
離乳食教室（2回コース）	42	339	31	295
生活習慣病予防教室（健康教室）	3	47	5	98
栄養相談・指導（電話・来所等）	—	93	—	72

2 情報提供と正しい知識の普及啓発

＜目的＞ 都市化・核家族化の進行、就労女性の増加、外食産業の発展とともに食生活様式や食行動パターン、栄養摂取状況も著しい変化をみせていることから、自らが健康な生活を営むための適切な食習慣・食行動が実践できるよう必要な情報を提供する。

- (1) ウェブサイトの活用
- (2) その他各種情報提供

3 骨粗鬆症予防事業の推進

<目的> 高齢者が寝たきりになる骨折は、骨粗鬆症が大きな原因となっていることから、骨粗鬆症予防は若い時からの食生活・運動習慣が重要であり、自らの生活習慣を改善できるように、専門の立場から支援する。

また、カルシウムの摂取に富む食事内容を積極的に考えるよう知識の普及を図る。

骨粗鬆症予防対策（骨コツ相談）

項目 年度	開催（回）	個別指導（人）
令和2年度	30	127
令和3年度	24	116

4 リーダー育成研修事業の推進

<目的> 地域に密着した活動をしている食生活改善推進員（R4～食生活サポーター）の育成強化に努め、よりよい食生活の普及を推進する。

(1) 食生活改善推進員等の育成研修及び地域組織活動に関する支援

ア. 食生活改善部専門委員会議

項目 年度	開催（回）	延べ人数（人）
令和2年度	7	118
令和3年度	5	78

イ. 育成研修等内容

研修名	内容	回数	受講者数
新人講習会	食生活改善推進員と地区組織活動、健康と食生活の現状、栄養の基礎知識等（書面開催）	1回	225人
第1回育成研修	「高齢者の健康・食生活」（書面開催）	1回	34人
第2回育成研修	講話「生活習慣病予防」	1回	34人
第3回育成研修	講話「子どもの健康・食生活」		
計		3回	293人

5 健康基盤の整備

<目的> 望ましい食生活を実現するため実践できる食環境の整備を図り、適正体重の維持に重点を置いた対策を推進する。

(1) 栄養成分表示推進事業

・栄養成分表示の相談、指導件数	令和2年度	108件
	令和3年度	75件

(2) 特定給食施設等の状況（令和3年度）

（単位：施設）

	施設数	栄養士配置施設数	指導数
学 校	66	36	0
病 院	22	22	0
介護老人保健施設	7	6	2
老人福祉施設	74	34	19
児童福祉施設	94	45	0
社会福祉施設	9	3	1
事業所	40	13	10
寄宿舍	8	2	2
自衛隊	1	1	0
一般給食センター	1	1	0
その他	4	3	0
合計	326	166	34

※休止施設(2施設)除く

(3) 外食等成分表示店推進事業（令和3年度）

きらめき健康応援店認定数 16店

6 その他

(1) 栄養士・管理栄養士免許申請関係

（単位：件）

年度・区分 項目	栄養士免許		管理栄養士免許	
	令和2年度	令和3年度	令和2年度	令和3年度
申請件数	73	84	43	68

(2) 管理栄養士養成校外実習

- ・令和2年度 24人
- ・令和3年度 20人

【健康増進】

1 健康づくりのための普及啓発

<目的> 自らが健康づくりを実践するために、必要な健康情報を提供する。

(1) 健康手帳交付事業 (単位：人)

年度	交付者数
令和2年度	95
令和3年度	125

(2) 健康情報の提供 (ファミリーフェスタへの参加)

区分 年度	開催日	会場
令和2年度	中止	中止
令和3年度	中止	中止

2 各種健康診査の充実

<目的> 自分の健康状態の把握の機会となる各種健(検)診を市民に提供する。

(1) 特定健康診査の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		異常なし (人)	要指導 (人)	受診勧奨 (人)	要治療継続 (人)
R2	17,136 (2)	集団	—	—	—	—	—
		施設	17,136 (2)	237 (0)	1,803 (0)	9,004 (1)	6,092 (1)
R3	18,646 (4)	集団	—	—	—	—	—
		施設	18,646 (4)	253 (0)	1,972 (1)	9,722 (2)	6,699 (1)

() 内は県外自主避難者受診者数 (再)

区分 年度	特定保健指導 (人)	
	動機づけ支援	積極的支援
R2	147	18
R3	121	20

※令和2年度は法定報告の特定保健指導終了者数
 ※令和4年4月1日現在

(2) 後期高齢者健康診査の実施状況

区分 年度	受診者総 数 (人)	左の内訳 (人)		異常なし (人)	要指導 (人)	受診勧奨 (人)	要治療継続 (人)
R2	8,867 (1)	集団	—	—	—	—	—
		施設	8,867 (1)	22 (0)	417 (0)	4,346 (0)	4,082 (1)
R3	9,559 (4)	集団	—	—	—	—	—
		施設	9,559 (4)	14 (0)	489 (0)	4,603 (0)	4,453 (0)

()内は県外自主避難者健診受診者数(再)

(3) 胃がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)	
R2	18,623 (4)	集団	—	—	—	—	
		施設	透視	1,442 (0)	114 (0)	97 (-)	85.0 (-)
			内視鏡	17,181 (4)	717 (0)	717 (-)	100.0 (-)
R3	21,495 (6)	集団	—	—	—	—	
		施設	透視	1,873 (1)	141 (0)	112 (-)	79.4 (-)
			内視鏡	19,622 (5)	696 (0)	696 (-)	100.0 (-)

()内は県外自主避難者健診受診者数(再)

(4) 大腸がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)
R2	24,116 (11)	集団	—	—	—	—
		施設	24,116 (11)	1,794 (0)	1,371 (-)	76.4 (-)
R3	26,437 (14)	集団	—	—	—	—
		施設	26,437 (14)	1,682 (0)	1,252 (-)	74.4 (-)

()内は県外自主避難者健診受診者数(再)

(5) 肺がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)
R2	26,550 (10)	集団	—	—	—	—
		施設	26,550 (10)	819 (0)	719 (-)	87.8 (-)
R3	28,987 (13)	集団	—	—	—	—
		施設	28,987 (13)	884 (0)	720 (-)	81.4 (-)

()内は県外自主避難者健診受診者数(再)

(6) 子宮頸がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)		精検受診者数 (人)		精検受診率 (%)	
		集団	施設	B型	C型	B型	C型	B型	C型
R2	8,338 (6)	集団	—	—	—	—	—	—	—
		施設	8,338 (6)	143 (1)	128 (0)	89.5 (0)			
R3	9,316 (9)	集団	42	0	—	—	—	—	
		施設	9,274 (9)	185 (0)	153 (0)	82.7 (0)			

() 内は県外自主避難者健診受診者数 (再)

(7) 乳がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)		精検受診者数 (人)		精検受診率 (%)	
		集団	施設	B型	C型	B型	C型	B型	C型
R2	5,782 (4)	集団	—	—	—	—	—	—	—
		施設	5,782 (4)	257 (0)	243 (-)	94.6 (-)			
R3	7,024 (9)	集団	59	1	1	100.0			
		施設	6,965 (9)	349 (0)	318 (-)	91.1 (-)			

() 内は県外自主避難者健診受診者数 (再)

(8) 前立腺がん検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)		精検受診者数 (人)		精検受診率 (%)	
		集団	施設	B型	C型	B型	C型	B型	C型
R2	3,430	集団	—	—	—	—	—	—	—
		施設	3,430	282	178	63.1			
R3	3,886	集団	—	—	—	—	—	—	
		施設	3,886	344	225	65.4			

(9) 骨粗鬆症検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (施設)	要精検者数 (人)	精検受診者数 (人)	精検受診率 (%)
R2	2,335	653	510	78.1
R3	2,409	675	551	81.6

(10) 肝炎ウイルス検診の実施状況

区分 年度	受診者総数 (人)	左の内訳 (人)		要精検者数 (人)		精検受診者数 (人)		精検受診率 (%)	
				B型	C型	B型	C型	B型	C型
				R2	2,657	—	—	—	—
R2	2,657	施設	2,657	13	5	7	2	53.8	40.0
		施設	2,300	12	2	7	1	58.3	50.0
R3	2,300	施設	2,300	12	2	7	1	58.3	50.0

※各種検診の精検受診率は令和4年5月31日現在の数

3 健康教育・健康相談の充実

<目的> 病気に関する知識修得と自分の生活習慣を振り返り、改善目標を掲げ実践できるよう支援する。

(1) 健康教育の実施状況

(単位：回/人)

区分 年度	歯周疾患		骨粗鬆症		高血圧		肥満		一般		COPD		薬		合計	
	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数	回数	参加者数
R2	4	93	0	0	4	62	1	12	71	1,076	0	0	0	0	80	1,243
R3	0	0	10	86	3	35	2	13	21	410	1	65	0	0	37	609

(2) 健康相談の実施状況

(単位：回/人)

区分 年度	健康相談		生活習慣改善教室	
	回数	参加者数	回数	参加者数
R2	687	1,166	5	36
R3	1,021	1,123	0	0

※個別対応した窓口、電話相談の数を計上

4 訪問指導による健康づくり

<目的> 必要な保健指導を訪問して行い、心身機能の低下の防止と健康の保持増進を図る。

訪問指導の実施状況(健康増進法に基づく訪問実績)

(単位：人)

区分 年度	要指導者等		個別健康 教育対象 者		閉じこもり 予防		介護家族		寝たきり者		認知症予 防・支援		その他		合計	
	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員	実人員	延人員
R2	11	12	0	0	2	2	3	3	0	0	0	0	31	44	47	61
R3	23	30	1	1	11	11	16	19	8	13	15	20	40	51	114	145

5 ウォーキングを取り入れた健康づくり

<目的> 市民から応募いただき認定したウォーキングコース「遊・悠・友と歩こう元気路」の周知啓発を行い、市民の健康増進に努める。また、「こおりやま生きいき健康ポイント事業」を実施し、市民の運動習慣の定着のための環境整備を図る。

- (1) 公共施設窓口においてウォーキングガイドブックの配布を行った。
- (2) こおりやま生きいき健康ポイント事業 カード交付数 169 枚

6 受動喫煙防止対策事業の推進

<目的> 健康増進法に基づき、禁煙実施施設の認証及び禁煙支援者研修会を開催し、受動喫煙防止対策及び禁煙支援を推進する。

- (1) 禁煙週間におけるパネル展示
 令和3年5月31日～令和3年6月7日 保健所
- (2) 空気のきれいな施設・車両の認証
 認証施設数 施設 867施設 車両 89台
- (3) 禁煙支援薬局事業研修会
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 ※R2.10月から禁煙支援薬局による禁煙相談開始

【歯科保健】

1 早期発見・早期治療の推進

<目的> 自らが歯科疾患の予防と口腔内の健康保持・増進ができるよう支援する。

歯周疾患検診の実施状況

年度	受診者総数(人)
令和2年度	1,022
令和3年度	947

健康教育実施状況

年度	回数(回)	人数(人)
令和2年度	14	350
令和3年度	3	47

2 歯と口腔の保健対策事業の実施

<目的> 地区診断においてむし歯罹患率が高い地域において、ライフステージに応じた歯科保健事業を実施し、生活習慣病と関連する歯科保健対策を推進する。

実施状況

年度	区分	子育て相談	幼稚園歯科指導	小・中学校歯科指導	歯科相談・教育
令和2年度	回数等	4回	—	1校	3回
	人数(人)	98	—	63	43
令和3年度	回数等	6回	1施設	1校	1回
	人数(人)	111	46	105	14

3 口腔機能低下の早期発見や誤嚥性肺炎等の疾病予防

<目的> 高齢者の特性を踏まえた健診項目について後期高齢者歯科口腔健康診査を実施し、口腔機能低下によるとされる誤嚥性肺炎等の疾病や、介護状態への進行予防を図る。

実施状況

年度	受診者総数(人)
令和2年度	293
令和3年度	351

※平成30年度より実施

【郡山駅前健康相談センター】

<目的> 街中に「健康相談センター」を設置することにより、健康相談等の利便性を向上させ、市民が積極的に健康づくりに取り組めるよう支援する。

<開設時間> 毎週火曜日から日曜日 午前10時～午後7時(月曜日休所)

<内容>

- ・健康に関する相談及び保健指導全般
- ・H I V・梅毒抗体検査(月1回 第3土曜日)
- ・骨コツ相談・骨密度測定(月3回 第1・4土曜日・第2木曜日)
- ・母子健康手帳、予防接種予診票、こどもの健診票交付

◇事業実績

(単位:人)

年度	受 付			
	総計	内訳		
		窓口	電話	(内 新型コロナ関係)
R2	4,605	3,960	645	—
R3	5,815	4,196	1,619	913

(単位:人)

年度	主な相談内容(複数相談あり)													
	生活習慣病・疾病(※1)	予防接種	感染症【H I V相談を含む】	新型コロナウイルス感染症健康観察相談	H I V抗体検査	梅毒抗体検査(※2)	思春期・母性・母子手帳交付 育児相談・乳幼児健診	精神相談	身長・体重計測	血圧測定	栄養相談	骨コツ相談・骨密度測定	介護・福祉制度	その他(処置を含む)
R2	1,212	141	96	—	57	51	179	73	427	1,709	108	333	25	194
R3	1,619	110	143	913	0	0	151	102	412	1,714	108	302	27	214

※1 受診勧奨、難病、塩分測定を含めて集計

※2 梅毒抗体検査は、平成29年度からH I V抗体検査に併せて実施

工 生活衛生関係

1 環境衛生

(1) 環境衛生営業施設

① 施設数及び監視件数

年度	種別	旅館・ ホテル	簡易 宿所	下宿	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	コイン・ホ クリーニング	計
	施設数										
施設数	R2	147	25	45	12	65(1)	403	762	204(128)	62	1,725
	R3	147	24	44	13	64(1)	405	776	195(120)	72	1,740
監視回数	R2	26	0	0	0	20(1)	13	34	8(6)	7	108
	R3	21	0	0	2	2(2)	6	33	4(3)	14	82

※ () は、普通公衆浴場・クリーニング取次所数の再掲

② 営業許可等件数

年度	種別	旅館・ ホテル	簡易 宿所	下宿	興行場	公衆浴 場	理容所	美容所	クリーニング所	コイン・ホ クリーニング	計
R2		4	0	0	0	0	9	30	7	7	57
R3		1	0	0	2	0	5	33	4	14	59

(2) 飲料水施設

施設数及び監視指導件数

区分	種別	専用水道	簡易 専用水道	準簡易 専用水道	給水施設	計
	年度					
施設数	R2	7	732	526	13	1,278
	R3	6	732	526	13	1,277
監視回数	R2	0	1	0	0	1
	R3	0	3	0	0	3

(3) 特定建築物

① 特定建築物施設数及び監視指導件数

年度	種別	興行場	百貨店	店舗	事務所	学校	旅館	その他の 特定建築物	計	監視件 数
R2		1	5	42	45	17	28	13	151	2
R3		1	5	43	46	17	28	12	152	3

② 建築物における衛生的環境の確保に関する事業の知事登録数及び監視指導件数

年度	建築物 清掃業	建築物 空気環境 測定業	建築物 空調和 用ダクト 清掃業	建築物飲 料水水質 検査業	建築物飲 料水貯水 槽清掃業	建築物排 水管清掃 業	建築物ね ずみ昆虫 等防除業	建築物環 境衛生総 合管理業	計	監視件 数
R2	16	4	2	3	25	6	16	13	85	8
R3	17	4	2	3	24	5	16	12	83	47

(4) プール

プール等施設数及び監視指導件数

区分 年度	一般プール	監視件数
R2	18	16
R3	18	1

(5) 墓地等

墓地等施設数及び監視指導件数

区分 年度	火葬場	墓地	納骨堂	計	監視件数
R2	1	489	4	494	4
R3	1	489	4	494	1

(6) 温泉

温泉の利用状況及び監視指導件数

区分 年度	源泉数	利用源泉数	温泉利用 施設数	温泉利用 許可件数	監視件数
R2	82	52	90	0	23
R3	82	51	89	3	19

(7) レジオネラ防止対策監視指導件数

区分 年度	旅館・ホテル	公衆浴場
R2	26	20
R3	21	2

(8) 相談・苦情処理件数

年度	内 訳
R2	・衛生害虫 42件 ・美容 3件 ・理容 1件 ・旅館ホテル 1件 ・コインパーションクリーニング 1件 ・その他 3件 計 51件
R3	・衛生害虫 64件 ・美容 6件 ・理容 2件 ・クリーニング 2件 ・公衆浴場 1件 計 75件

2 食品衛生

(1) 食品衛生法に基づく食品営業施設数及び監視状況

① 旧食品衛生法に基づく食品営業許可施設数及び監視状況

業種	区分	年度	対象数	延べ監視回数
飲食店営業	R2		3,399	984
	R3		2,900	376
菓子製造業	R2		496	319
	R3		418	130
乳処理業	R2		1	15
	R3		1	12
乳製品製造業	R2		5	19
	R3		4	12
集乳業	R2		1	14
	R3		1	11
魚介類販売業	R2		394	252
	R3		119	97
魚介類競り売り営業	R2		1	23
	R3		1	13
魚肉練り製品製造業	R2		1	1
	R3		1	0
食品の冷凍又は冷蔵業	R2		18	29
	R3		6	11
かん詰又はびん詰食品製造業	R2		17	19
	R3		18	8
喫茶店営業	R2		541	249
	R3		59	46
あん類製造業	R2		9	23
	R3		6	7
アイスクリーム類製造業	R2		10	8
	R3		8	2
乳類販売業	R2		679	257
	R3		—	—
食肉処理業	R2		32	47
	R3		30	18
食肉販売業	R2		453	250
	R3		104	44
食肉製品製造業	R2		7	35
	R3		6	19

業種 \ 区分	年度	対象数	延べ監視回数
乳酸菌飲料製造業	R2	1	15
	R3	1	11
食用油脂製造業	R2	4	0
	R3	3	0
みそ製造業	R2	27	10
	R3	24	4
しょうゆ製造業	R2	4	1
	R3	2	1
ソース類製造業	R2	1	1
	R3	1	1
酒類製造業	R2	8	1
	R3	6	0
豆腐製造業	R2	19	12
	R3	17	0
納豆製造業	R2	2	4
	R3	2	4
麺類製造業	R2	33	25
	R3	28	6
そうざい製造業	R2	91	108
	R3	75	44
添加物製造業	R2	11	2
	R3	10	1
清涼飲料水製造業	R2	5	24
	R3	5	16
氷雪製造業	R2	2	0
	R3	2	0
氷雪販売業	R2	6	12
	R3	—	—
小計	R2	6,278	2,759
	R3	3,858	894
給食施設	R2	236	18
	R3	—	—
その他許可を要しない 食品関係営業施設	R2	1,150	844
	R3	—	—
小計	R2	1,386	862
	R3	—	—
合計	R2	7,664	3,621
	R3	3,858	894

② 改正食品衛生法に基づく食品営業許可施設数及び監視状況

業種	区分	年度	対象数	延べ監視回数
飲食店営業		R3	502	764
調理の機能を有する自動販売機		R3	2	2
食肉販売業		R3	15	15
魚介類販売業		R3	20	23
魚介類競り売り営業		R3	0	0
集乳業		R3	0	0
乳処理業		R3	0	0
食肉処理業		R3	3	4
菓子製造業		R3	58	62
アイスクリーム類製造業		R3	1	1
乳製品製造業		R3	0	0
清涼飲料水製造業		R3	1	2
食肉製品製造業		R3	1	1
水産製品製造業		R3	1	1
冰雪製造業		R3	0	0
食用油脂製造業		R3	1	1
みそ又はしょうゆ製造業		R3	3	3
酒類製造業		R3	2	2
豆腐製造業		R3	0	0
納豆製造業		R3	0	0
麺類製造業		R3	7	9
そうざい製造業		R3	24	24
複合型そうざい製造業		R3	1	1
冷凍食品製造業		R3	0	0
複合型冷凍食品製造業		R3	0	0
漬物製造業		R3	5	5
密封包装食品製造業		R3	3	3
食品の小分け業		R3	2	3
添加物製造業		R3	1	1
合計		R3	653	927

③ 食品衛生法に基づく食品営業届出施設数及び監視状況

業種		区分	年度	対象数	延べ監視回数
旧許可業種であった業種	魚介類販売業(包装済みの魚介類のみの販売)		R3	2	0
	食肉販売業(包装済みの食肉のみの販売)		R3	22	0
	乳類販売業		R3	197	7
	氷雪販売業		R3	5	7
	コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)		R3	379	56
販売業	弁当販売業		R3	5	7
	野菜果物販売業		R3	40	65
	米穀類販売業		R3	27	0
	通信販売・訪問販売による販売業		R3	1	0
	コンビニエンスストア		R3	176	0
	百貨店、総合スーパー		R3	98	2
	自動販売機による販売業(自動洗浄・屋内設置。ただし、コップ式自動販売機(自動洗浄・屋内設置)を除く。)		R3	192	0
	その他の食料・飲料販売業		R3	364	92
製造・加工業	添加物製造・加工業(法第13条第1項の規定により規格が定められた添加物の製造を除く。)		R3	1	0
	コーヒー製造・加工業(飲料の製造を除く。)		R3	6	0
	農産保存食料品製造・加工業		R3	5	1
	調味料製造・加工業		R3	4	0
	精穀・製粉業		R3	5	0
	製茶業		R3	4	0
	海藻製造・加工業		R3	2	0
	卵選別包装業		R3	1	0
	その他の食料品製造・加工業		R3	127	26
上記以外のもの	行商		R3	2	0
	集団給食施設		R3	170	1
	器具、容器包装の製造・加工業(合成樹脂が使用された器具又は容器包装の製造、加工に限る。)		R3	7	0
	その他		R3	17	0
合計			R3	1,859	264

(2) 食品の収去検査

① 放射性物質検査（令和3年度）

項目	対象品目	検体数	基準値超過 検体数	
牛乳	乳及び乳飲料	34	0	
一般食品	乳製品	11	0	
	生鮮食品	畜産物	7	0
		農産物	59	0
		水産物	9	0
	加工食品	31	0	
計		151	0	

② 放射性物質検査以外

	令和2年度		令和3年度	
	試験した 収去検体数 (実数)	不適検体数 (実数)	試験した 収去検体数 (実数)	不適検体数 (実数)
魚介類	6	0	3	0
冷凍食品	14	0	8	0
魚介類加工品	9	0	2	0
肉卵類及びその加工品	21	0	16	0
乳・乳製品	12	0	12	0
アイスクリーム類・氷菓	10	0	0	0
穀類及びその加工品	9	0	4	0
野菜類・果物及びその加工品	43	0	19	0
菓子類	16	0	31	0
清涼飲料水	4	0	0	0
その他の食品	66	0	31	0
計	210	0	126	0

(3) 令和3年度食中毒発生状況

番号	発生日	患者数	原因食品	原因物質	原因施設
1	6月24日	1名	6月23日に提供された料理	アニサキス	飲食店
2	7月9日	1名	海鮮丼	アニサキス	飲食店
3	7月13日	1名	刺身用生真いわし	アニサキス	販売店
4	10月14日	1名	寿司	アニサキス	飲食店
5	12月31日	1名	しめさば	アニサキス	飲食店
6	2月15日	1名	不明	アニサキス	不明

(4) 令和3年度違反食品の発生状況（収去検査を除く）

番号	発生日	違反の種類	食品の種類	違反内容
1	8月5日	異物混入	バナナペースト	プラスチック片の混入
2	9月9日	表示の基準違反	菓子	賞味期限の改ざん
3	9月27日	表示の基準違反	そうざい	アレルギー及び添加物の欠落
4	10月5日	表示の基準違反	魚介類	期限表示及び商品名(未加熱品に「焼き」と記載)の誤記載
5	11月2日	衛生管理の不備	メンチカツ	加熱不十分なメンチカツの販売
6	11月9日	異物混入	パン	金属異物の混入
7	12月15日	添加物の使用基準違反	ブランデー	亜硫酸塩の基準値超過

(5) 食品衛生法に基づく営業許可件数

年度	新規	継続	臨時（再掲）	魚行商	計
R2	710	753	242	0	1,463
R3	722	454	279	—	1,176

3 狂犬病予防

(1) 狂犬病予防法に基づく畜犬登録及び予防注射の実施状況

年度	登録実頭数	予防注射頭数	予防注射率(%)
R2	16,306(1,085)	11,376	69.8
R3	15,913(1,070)	11,977	75.3

※()は年度内登録件数

(2) 狂犬病予防法及び犬による危害防止に関する条例に基づく捕獲等状況

年度	捕獲頭数	返還頭数	苦情件数	咬傷事故件数
R2	68	57	123	10
R3	63	50	141	17

4 動物愛護

(1) 動物の愛護及び管理に関する法律に基づく引取り等状況

年度	成犬	子犬	成猫	子猫	負傷動物の収容(再掲)
R2	6	2	59	190	49
R3	8	1	23	105	25

(2) 犬及び猫の譲渡数

年度	成犬	子犬	成猫	子猫
R2	12	2	12	102
R3	17	1	12	59

(3) 第一種動物取扱業関係実績

年度	項目	販売	保管	貸出	訓練	展示	譲受 飼養	計	実施 設数
R2	登録件数	47	67	3	12	12	1	142	111
	監視件数	13	16	0	7	3	0	39	26
	指導票交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃止件数	4	5	0	3	2	0	14	11
R3	登録件数	44	63	2	10	13	1	133	103
	監視件数	26	25	1	3	6	0	61	42
	指導票交付数	0	0	0	0	0	0	0	0
	廃止件数	9	10	1	3	2	0	25	19

(4) 第二種動物取扱業関係実績

年度	項目	譲渡	保管	貸出	訓練	展示	計	実施 施設数
R2	登録件数	0	0	0	0	0	0	0
	監視件数	0	0	0	0	0	0	0
	指導票交付数	0	0	0	0	0	0	0
	廃止件数	0	0	0	0	0	0	0
R3	登録件数	0	0	0	0	0	0	0
	監視件数	0	0	0	0	0	0	0
	指導票交付数	0	0	0	0	0	0	0
	廃止件数	0	0	0	0	0	0	0

(5) 特定動物飼養数、飼養施設数及び監視件数

年度	項目	総計			哺乳綱	爬虫綱		
		飼養数 計	哺乳綱	爬虫綱	食肉目	トカゲ目		カメ目
					クマ科	ニシキ ヘビ科	ボア科	カミツキ ガメ科
					ツキノワ グマ	アミメニ シキヘビ	ボアコンス トリクター	ワニガメ
R2	飼養総数	18	0	18	0	3	11	4
	飼養施設数	4	0	4	0	1	2	1
	監視件数	4	0	4	0	1	2	1
R3	飼養総数	18	0	18	0	3	11	4
	飼養施設数	4	0	4	0	1	2	1
	監視件数	0	0	0	0	0	0	0

5 衛生講習会等実施状況

年度	環境衛生係		食品衛生係		動物愛護係	
	回数	延人員	回数	延人員	回数	延人員
R2	1	72	11	410	4	35
R3	0	0	19	912	2	19

オ 検査関係

1 一般依頼検査及び行政検査の実施

依頼による食品や井戸水の検査を実施しました。

また、食中毒・感染症等発生時における食品や便の検査を実施しました。

○理化学及び微生物検査実績

(令和4年3月31日現

在)

検査区分	一般依頼検査				行政検査				
	理化学		微生物		理化学		微生物		
	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	検体数	項目数	
検便検査			904	3,362			0	0	
食品検査	1	1	62	129	58	836	119	377	
食中毒・感染症検査 (新型コロナウイルスPCR検査)					0	0	28 (6,358)	28 (6,358)	
水道水等の検査	給水施設等	40	320	40	80	0	0	0	0
	準簡易専用水道	9	63	9	18	0	0	0	0
	井戸水等	47	517	47	94	0	0	0	0
	食品営業水定期	0	0	0	0	0	0	0	0
	食品全項目	0	0	0	0	0	0	0	0
	指定項目	4	4	46	46	0	0	0	0
その他の水質検査	4	8	8	8	2	6	6	6	
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	
合計	105	913	1,116	3,737	60	842	6,511	6,769	

2 放射性物質検査

井戸水、農産物、流通加工食品等の放射性物質検査を実施しました。

○放射性物質検査実績

・測定機器：ゲルマニウム半導体検出器

(令和4年3月31日現在)

	検体区分	検体数	基準値 超過数	基準値 (ベクレル/kg)
独自	家庭用飲用井戸水等	32	0	10 (飲料水)
依頼 検査	井戸等飲料水	12	0	10 (飲料水)
	流通加工食品	151	0	100 (一般食品) 50 (牛乳・乳児用食品) 10 (飲料水)
	農畜水産物	9	0	100 (一般食品)
	給食等	24	0	10(市独自指針値)
	土壌	17		
	環境水・底質	389		
	灰	105	0	8,000 (埋立処分)
	汚泥	22	0	8,000 (埋立処分)
	処理水、放流水等	402		
	その他	6		
	合計	1,169	0	

3 試験検査精度管理事業の参加

(1)福島県が実施する試験検査精度管理事業に参加し、検査精度の向上を図りました。

- 精度管理項目
- ① 食品化学検査 着色料
 - ② 細菌検査Ⅰ 細菌数
 - ③ 細菌検査Ⅱ サルモネラ属菌

(2)国（一般財団法人食品薬品安全センター）が実施する食品衛生外部精度管理調査に参加し、検査技術の向上を図りました。

- 精度管理項目
- ① 理化学（食品添加物検査Ⅰ）着色料
（食品添加物検査Ⅱ）保存料（ソルビン酸）
（残留農薬検査Ⅱ）一斉分析（ダイアジノン、クロロピリホス、フルトラニル）
 - ② 細菌 一般細菌（生菌）数、菌同定（E.coli、大腸菌群、黄色ブドウ球菌、サルモネラ属菌）

(3)福島県が実施する放射能分析精度管理事業に参加し、検査精度の向上を図りました。

- 精度管理項目 セシウム134及びセシウム137の放射能濃度

(4)公益社団法人日本分析化学会が実施する放射能分析技能試験に参加し、検査精度の向上を図りました。

- 精度管理項目 セシウム134及びセシウム137の放射能濃度

4 検査機能の充実・強化

(1)検査機器の整備

食品衛生検査業務管理基準（GLP）に対応するため、次の機器を整備しました。

- ・恒温水槽【更新】
- ・オートクレーブ【更新】
- ・オートクレーブ【更新】
- ・全有機体炭素計【更新】
- ・自動細菌測定装置【更新】
- ・冷凍冷蔵庫【更新】

(2)検査機器の保守点検

次の検査機器について年次計画に基づき、委託により保守点検を実施しました。

- ・電子天秤（6台）
- ・冷凍・冷蔵庫（7台）
- ・マイクロピペット（12本）
- ・ドラフトチャンバー（4台）
- ・イオンクロマトグラフ
- ・リアルタイムPCRシステム
- ・サーマルサイクラー
- ・ゲルマニウム半導体検出器（3台）
- ・NaIサーベイメータ

(3)検査機器の修繕改修

- ・ドラフトチャンバー排風機
- ・超純水製造装置
- ・冷蔵庫
- ・安全キャビネット

力 食肉衛生検査関係

1 月別と畜検査頭数（過去2年間）

月	畜種 年度	牛			牛 1歳 未満	馬	馬 1歳 未満	豚	めん羊	山羊	計
		肉用種	乳用種	計							
4	令和2年度	201	102	303	0	23	0	17,123	3	1	17,453
	令和3年度	234	86	320	0	34	0	18,683	7	0	19,044
5	令和2年度	208	100	308	0	17	0	14,896	5	0	15,226
	令和3年度	185	74	259	0	17	0	16,463	6	0	16,745
6	令和2年度	236	95	331	2	32	0	15,570	7	0	15,942
	令和3年度	215	73	288	1	29	0	17,153	12	0	17,483
7	令和2年度	349	115	464	0	34	0	16,338	8	0	16,844
	令和3年度	292	85	377	0	41	0	16,325	11	0	16,754
8	令和2年度	171	111	282	0	32	0	15,584	4	0	15,902
	令和3年度	138	77	215	1	34	0	16,357	9	0	16,616
9	令和2年度	249	105	354	0	30	0	16,782	8	0	17,174
	令和3年度	228	85	313	2	30	0	17,512	12	0	17,869
10	令和2年度	208	90	298	0	35	0	18,545	7	0	18,885
	令和3年度	250	92	342	1	25	0	18,009	12	0	18,389
11	令和2年度	320	111	431	0	28	0	18,070	8	0	18,537
	令和3年度	300	95	395	2	40	0	18,760	12	0	19,209
12	令和2年度	188	107	295	0	40	0	18,329	8	0	18,672
	令和3年度	182	88	270	2	45	0	18,152	8	0	18,477
1	令和2年度	219	90	309	0	24	0	17,315	6	0	17,654
	令和3年度	228	82	310	1	26	0	17,515	8	0	17,860
2	令和2年度	209	70	279	3	21	0	16,492	7	0	16,802
	令和3年度	181	81	262	1	16	0	15,559	10	0	15,848
3	令和2年度	197	95	292	1	31	0	19,202	11	0	19,537
	令和3年度	202	76	278	0	31	0	15,837	6	0	16,152
計	令和2年度	2,755	1,191	3,946	6	347	0	204,246	82	1	208,628
	令和3年度	2,635	994	3,629	11	368	0	206,325	113	0	210,446

2 腸管出血性大腸菌[026、0111、0157]の検査状況（令和3年度）

	牛枝肉	めん羊枝肉
検査頭数	45	6
検出頭数	0	0
検出率(%)	0	0

3 放射性物質スクリーニング検査結果（令和3年度）

月	件数	内 訳			基準値超 (100Bq/kg)
		豚	馬	めん羊等	
4	258	220	34	4	0
5	211	190	17	4	0
6	264	229	29	6	0
7	256	208	41	7	0
8	252	213	34	5	0
9	246	210	30	6	0
10	237	207	25	5	0
11	268	222	40	6	0
12	257	207	45	5	0
1	225	195	25	5	0
2	203	183	16	4	0
3	230	196	31	3	0
合計	2,907	2,480	367	60	0

⚡ 実習・見学関係

1 各種学生等実習状況

年度	学生種別	学校名等	実習日数
R2	保健・看護学生	福島県立医科大学看護学部 2年生 6名	4日
		ポラリス保健看護学院 1年生 6名	1日
		ポラリス保健看護学院 4年生 9名	17日
		郡山看護専門学校 准看護学科 37名	1日
	歯科衛生学生	福島県総合衛生学院 歯科衛生学科 6名	1日
	栄養士課程学生	郡山女子大学家政学部食物栄養学科 3年生 12名	5日
R3	保健・看護学生	福島県立医科大学看護学部 2年生 6名	4日
		福島県立医科大学看護学部 4年生 12名	13日
		ポラリス保健看護学院 1年生 6名	1日
		ポラリス保健看護学院 4年生 9名	17日
		郡山看護専門学校 准看護学科 37名	1日
		福島県総合衛生学院助産学科 5名	2日
	歯科衛生学生	福島県総合衛生学院 歯科衛生学科 8名	1日
	栄養士課程学生	郡山女子大学家政学部食物栄養学科 3年生 17名	5日

2 見学受入状況

年度	学生種別	学校名等
R2	高校生	福島県立安積高等学校 1年生 15名
R3	新型コロナウイルス感染症対応のため受入なし	